

## あべ俊子文部科学大臣の記者会見

**次の学習指導要領において日本式教育の代表例である特別活動のさらなる改善を期待！**

あべ俊子文部科学大臣は、令和7年5月9日の記者会見において、冒頭で「エジプトが日本式教育の導入に取り組んでいること」「これまでは特別活動を中心とした取り組みであったこと」に言及しました。それを受けて、記者からこのような質問がなされました。エジプトで高い評価を受けている特別活動が、国内では教員の働き方改革などを背景として縮小されるような状況を受けて、「特別活動というものが今後、日本の学校においてどのようにあるべきか」を問うたのです。大臣は「特別活動は、社会参画意識の醸成、人間関係の形成、自己実現等の観点で大変大きな意義がある」と考えており、次の学習指導要領改訂においても、「日本式教育の代表例である特別活動のさらなる改善が図られるように、積極的に審議をお願いしたい」と述べました。（出典）[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/daijin/detail/mext\\_00586.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/daijin/detail/mext_00586.html)

### あべ文部科学大臣とエジプトとの交流

2025年2月17日にエジプトのアブデル・ラティーフ教育・技術教育大臣があべ文部科学大臣を表敬訪問し、エジプトにおける特別活動、特に学級会や日直、掃除等の活動、特別支援教育等について意見交換しました。また、あべ大臣は2025年5月1日～6日に、TICAD9（注）に向けたアフリカ諸国との連携強化等のため、ガーナ共和国とエジプト・アラブ共和国を訪れました。アフリカ諸国に先駆けて日本式教育に取り組んでいるエジプトでは、エジプト日本学校（EJS）を訪れ、エジプトの人々がTOKKATSUと呼び、親しんでいる特別活動の実践のようすを視察しました。



写真：エジプトのアブデル・ラティーフ教育・技術教育大臣とあべ俊子文部科学大臣

Photo by MEXT / ウィキメディア・コモンズ, CC BY-4.0

（注）TICAD9（ティカッド・ナイン）…日本が主導し、アフリカ諸国と国際機関が協力してアフリカの開発を支援するための国際会議。Tokyo International Conference on African Development が正式名称。

（出典）[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/activity/detail/2025/20250217.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/activity/detail/2025/20250217.html)

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/activity/detail/2025/20250501.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/activity/detail/2025/20250501.html)

### エジプトでのTOKKATSUの展開

2015年1月に安倍晋三元首相とエジプトのエルシーシ大統領の間で結ばれた「日本エジプトパートナーシップ」を契機に、2016年からエジプトでは日本式教育を積極的に取り入れています。国内にエジプト日本学校EJSを200校作る目標を掲げるとともに、学習指導要領のなかにTOKKATSUという領域を設けて、一般校を含め全国でTOKKATSUを実践しています。主に、学級活動・話し合い活動・日直・掃除・朝の会や帰りの会に取り組み、子どもの規律、協働、責任感、自己管理能力を育てると高く評価されています。

**世界から注目されている特別活動を日本国内でも大切にしましょう**